

## 基本理念

都市にふさわしい  
質の高いみどり

みどりが良好に保たれ繋がることで、様々な機能を発揮する都市の環境にふさわしい質の高いみどりを目指します。

五感にうったえる  
みどりの空間

全ての人の五感にうったえる、居心地良く親しまれるみどりの空間の創出を目指します。

自然と人間の共生

多様な生物のための土壌や水辺、みどりを守り育て、大切に思う意識を区民が共有し、自然と人間の共生を目指します。

## 基本方針 1 みどりのネットワークをつくる

施策

1. 風とみどりの道の形成～みどりの骨格軸・みどりの軸の形成～
2. 学校と地域のみどりのネットワーク
3. 生態系に配慮したネットワークの形成

主な取組

街路樹を良好に保つ  
管理の推進

みどりのネットワークや木陰をつくる街路樹は大切なみどりで、街路樹や根元の土壌を良好に維持し、支障がある樹木は更新する管理を行います。



ウォークアブルなまちづくりの推進  
豊島区では「居心地が良く歩きたくなる」ウォークアブルなまちづくりを推進しています。みどりの骨格軸や公園、寺社、花の名所などを巡るルートづくりや、まちなかのみどりと憩いの場づくりに取り組んでいます。



## 基本方針 2 身近にふれあえるみどりを広げる

施策

1. 公共施設の緑化
2. 民有地の緑化
3. あらゆる都市空間の緑化推進
4. 都市の防災性を工場するための緑化
5. みどりによる美しい景観づくり

主な取組

壁面緑化や  
緑のカーテンづくり

壁面緑化や緑のカーテンがあると、花や香り、収穫を楽しむことができます。

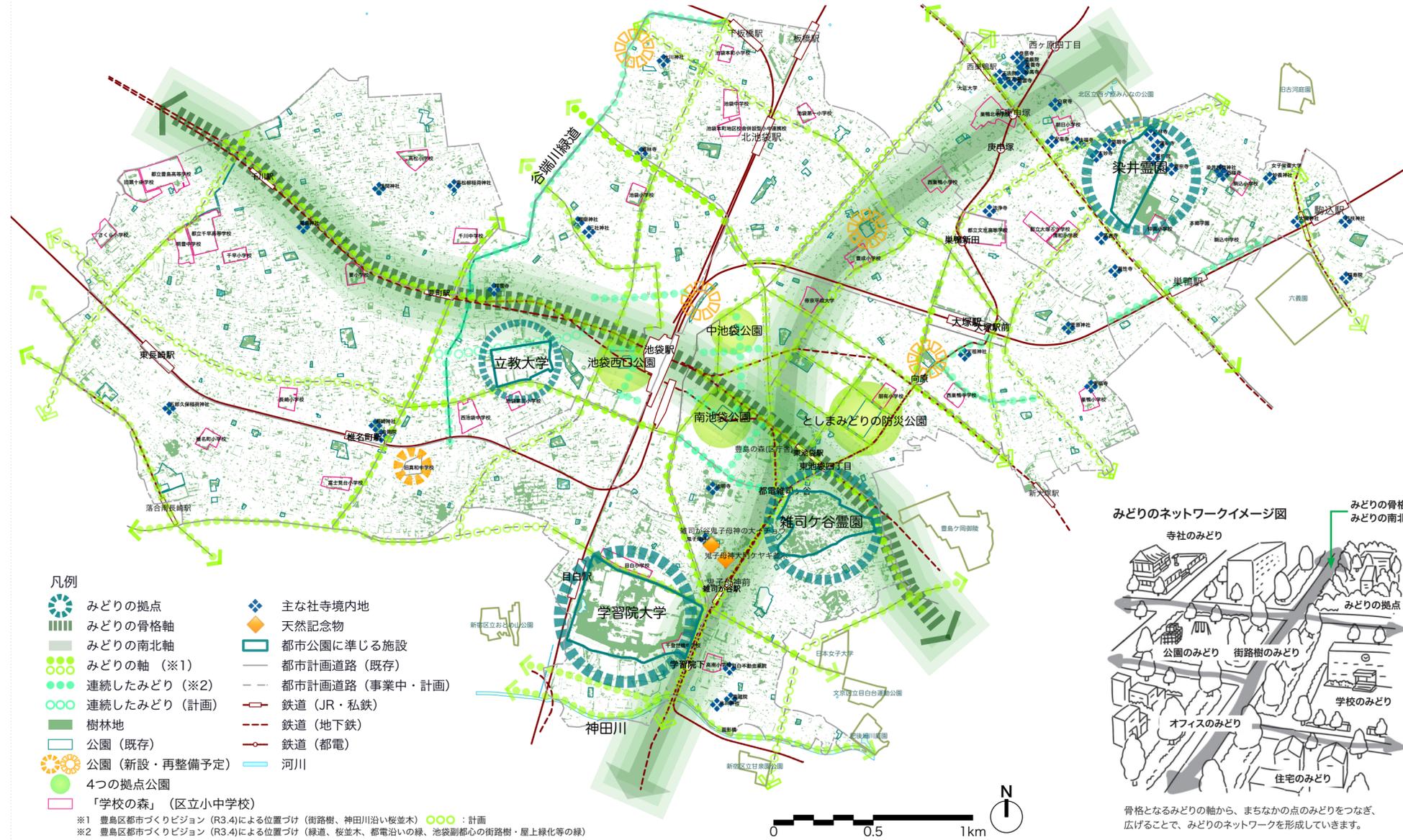


(仮称)「区民がつくる身近なみどり・公園フォトコンテスト」の実施  
区民や地域の団体などがみどりや公園の美しい景観づくりに貢献している事例を区民が選ぶフォトコンテストを実施します。

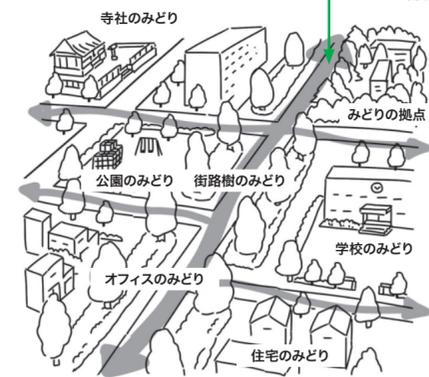


## みどりの将来像

# 「みどりのネットワークを形成する環境のまち」 ～公園がつなぐ みどりのまちづくり～



みどりのネットワークイメージ図



骨格となるみどりの軸から、まちなかの点のみどりをつなぎ、広げることで、みどりのネットワークを形成していきます。

## 基本方針 3 みんなでみどりを育み、大切さを伝える

施策

1. みんなで取組むみどりのまちづくり
2. みどりの啓発事業の推進
3. 区民や事業者などの主体的な緑化活動支援
4. 区民ニーズ・評価を反映する仕組み

主な取組

みどりを育む  
担い手の育成  
緑化や公園の活動などに関わる担い手やこどもたちがみどりを育む実践の場を増やしていきます。



「みどりの緑むすび」の取組  
みどりのボランティアや活動団体への支援などみどりを育てることで、みどりが地域の人と人をつなぐ「緑むすび」の役目になります。みどりに関わる区民・企業・団体・大学などの活動への支援などを促進します。



## 基本方針 4 拠点となるみどりを増やし活用する

施策

1. 地域の拠点となる公園の配置
2. 民有緑地の保護・保全・活用
3. 市民緑地認定制度の導入

主な取組

社寺・大学等の樹木・樹林保全の制度の充実  
社寺・大学などの歴史ある樹木を良好な状態で維持するため、民有緑地の保護樹木・保護樹林の指定を促進し、維持管理を支援する制度を充実します。



市民緑地認定制度の導入  
(都市緑地法に基づく制度)  
市民緑地認定制度とは、民有地を地域住民の利用のために緑地などに整備し、一定期間「市民緑地」として公開する制度です。民有地の緑地を公開して民間が自ら管理したり、地域活動の場として有効に活用するための制度の活用を進めます。



## 基本方針 5 地域の人々に愛され、親しまれる公園を育てる

施策

1. 公園の維持管理
2. 公園の利用管理
3. (仮称)「パーク・グリーンインフラ」の推進

主な取組

(仮称)パーク・グリーンインフラの推進

小規模公園が多い豊島区の特徴を活かし、地域ごとに区民・事業者・区がともに考えて、地域にある公園の利活用や運営、再整備や新たな整備を行っていく取組です。地域の団体や事業者などの多様な主体が連携することで、公園が地域のコミュニティの拠点となる(仮称)パーク・グリーンインフラの取組を推進します。

